

1. よい会社をめざす
2. よい経営者になろう
3. よい経営環境をめざす

5

2023 May



CONTENTS

- びわ湖かがやきカンパニー 博善社印刷 2
- 北近江支部・女性部共催オープン例会 4
- 大津支部BIG例会 5
- 湖南支部BIG例会 6
- 支部・ブロック・委員会だより 7
- 理事会だより・お知らせ 8

同友遠近

例年よりも早い桜の開花で、幸先の良い新年度を迎えています。春休みの時期(3月22日)に伊勢神宮を参拝してきました。年に3〜4回参宮しますが、コロナ禍のまん延防止の頃に参宮した際は、あの毎日がお祭かと思われたおはらい町やおかげ横丁もお店は全店閉店、歩く人も2〜3人だったこともありました。ところが、先日にはすでにコロナ前の活況を取り戻しています。3月半ばも過ぎて「マスク自由化」で、元の暮らしが戻ってきています。▼5月には滋賀同友会各支部・部会の総会が行われます。今期の目玉はなんと「高島支部」誕生ですね。設立総会には「高島支部」参加し、高島支部総会に限らず、各所属支部の定時総会には参加しましょう。参加できなくてもe.doyuの「不参加」をクリックしてください。この意思表示が「委任状」になります。各位は経営者なので、自ら「自身の明確な意思表示をしましょう。▼3月は各支部BIG例会が開催され多くのゲストさんご参加があったことと思います。ご参加されたゲストさんの、同友会への入会意思がある方がなろうが、各運営委員さんを中心にゲストさんの会社には訪問するように計画してください。会社訪問は経営者の学びの原点です。同友会のメンバーとして迎えるかどうかもさることながら、まずは自社経営の学びとして会社訪問することは、何よりも大きな収穫が期待できるといえます。(乃木口)

2023年度
スローガン

地域課題を経営課題とし、
ピンチをチャンスにして同友会らしい黒字企業へ!

理事会だより <第13回理事会報告>

と き 2023年4月4日(水) 15:00~17:30 ところ キラリエ草津

出席者 水野・永井・蔭山・青柳・七黒・赤井・七黒・上田・大日・太田・小田柿・加賀山・笠井・川邊・嶋田・田井・田中・宮川・伊藤(三田村代)・奥村・廣瀬、オブ)大原・岩下 計23名

1. 永井代表理事より挨拶の後、蔭山副代表理事を議長に議事を進めました。
2. 報告事項:①2023年度理事会スケジュール報告(廣瀬専務)②各委員会、部会報告(参加理事より)
3. 承認事項:入会7名、退会8名の提案(奥村事務局長代行)があり承認。会員数601名。
4. 協議・審議事項
 - 1)2023年度ウエルカム同友会が提案(奥村事務局長代行)され承認。
 - 2)2030ビジョン検討会議が提案(七黒副代表)され承認。
 - 3)第45回定時総会議案を一部補正し承認。役員選考会議の結果が報告(廣瀬専務)され2023年度役員を承認。
 - 4)規約の一部改正(除籍規定)が提案(永井代表)され承認。
 - 5)高島支部より支部運営予備費が申請(伊藤)され承認。
 - 6)第32回経営研究会予算案が提案(七黒副代表)され審議承認。
 - 7)2023年度第1回理事会開催の件

とき:4月25日(水)14:50頃~17:30
会場:ホテルニューオウミ

新会員ご紹介

第13回理事会にて承認されました。(敬称略・順不同)



本田 哲也 (株)Mio 代表取締役
〒525-0072 滋賀県草津市笠山1-7-37-4 TEL 077-567-7070
事業内容:美容業
紹介者:石川 朋之 所属:大津支部

同友会の学び場が僕の次のステップには欠かせないものになるように、学び、それを実践していきます。これからの会社の未来のために今自分が挑戦していかないといけない時期なので、色々な事に挑戦します。よろしくお祈りいたします。



安那 瑞穂 (株)Yasunart 代表取締役
〒524-0022 滋賀県守山市守山一丁目6-12守山銀座ビル202 TEL 090-4274-1400
事業内容:パレエ教室経営、ブランディングのコンサルティング、セミナー講師、教室経営サポート
紹介者:佐々木 美鈴 所属:大津支部

ビジネスを舞台のような印象的な世界観に変え、成約率アップや顧客との関係性が深まるブランディングをサポートしています。企業様と当教室生の未来構築のお役に立つ存在になるよう、同友会で学ばせて頂きます。よろしくお祈りいたします。



長谷 好貴 (株)カーアンサー湖南 代表取締役
〒520-3252 滋賀県湖南市岩根3980番地 TEL 0748-72-4328
事業内容:自動車整備業
紹介者:寺田 好孝 赤井 健史 所属:湖南支部

湖南市で車屋をしています株式会社カーアンサー湖南の長谷好貴と申します。国の認証工場で軽自動車や普通車はもちろん、大型車、特種車の整備が得意です!今回、自分自身の学びと会社の発展の為に入会いたしました。皆さまどうぞよろしくお祈りいたします。



荒川 哲哉 湖南精機(株) 専務取締役
〒520-3426 滋賀県甲賀市甲賀町田塚野883番地 TEL 0748-88-2367
事業内容:自動車部品・建設部品・運送部品の金属加工(冷間圧造および切削加工)
紹介者:西田 道弘 所属:甲賀支部

自動車部品などの金属加工を主たる事業とし創業60余年となります。経営者同士が集まり色々な意見を交わし高め合い躍進していくそんな組織の一員に加えて頂き大変嬉しく思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

会員動向

- 弓削田 信基さん(有)シャロン農園 取締役 東近江支部所属)が、代表取締役に就任されました。
- 辻本 真樹さん(湖東開発(株) 常務取締役 湖南支部所属)が、代表取締役社長に就任されました。
- (株)日本興産(東近江支部所属)が、会員を代表取締役社長の石川 謙さんに変更されました。
- (株)ジェイジェイエフ・彦根(会員 村木 幸生さん 北近江支部彦根ブロック所属)が、住所を変更。新住所 〒522-0053 滋賀県彦根市大藪町1936-1
- びわ湖放送(株)(大津支部所属)が、会員を営業局長の衣斐 孝芳さんに変更されました。
- 梅村昌吾さん(高島ブロック所属)が会員登録企業を変更されました。登録企業名 損保ジャパン(株)滋賀支店 滋賀支社 役職 トータルライフアドバイザー



森田 康祐 (株)モリタ不動産 取締役
〒524-0214 滋賀県守山市立田町竹ヶ花1242-18 TEL 077-585-2055
事業内容:肥料・農薬販売、土地利用型農業、米穀販売、不動産仲介など
紹介者:辻本 真樹 所属:湖南支部

守山市で肥料・農薬販売や不動産業を営んでおります。様々な課題や問題に直面し、色々な角度からの学びを求めておりました。折よく同友会へのお誘いを頂きまして、参加させていただくことになりました。どうぞよろしくお祈りいたします。



隅田 悠悟 いただきますのうえん
〒520-0806 滋賀県近江八幡市北ノ庄979 TEL 080-8315-0188
事業内容:お米・野菜生産販売農家
紹介者:弓削田 信基 所属:東近江支部

近江八幡で農業をしています。まず4年後の事業継承に向け自分のスキルアップのために勉強しています。その後は農業界を引っ張っていきける農家になりたいです。まだまだ未熟者ですので、皆さんと共に勉強してもらって光栄です。これからよろしくお祈りいたします。



向佐 登司 アンシカル合同会社 代表社員
〒527-0016 滋賀県東近江市今崎町625 TEL 090-3342-8967
事業内容:アンスリウムの製造、企画、販売
紹介者:弓削田 信基 所属:東近江支部

東近江市にて、観葉植物のアンスリウムを専門に生産・企画・販売まで行っております。最近人に慣れて、空気感に惹かれて入会しました。刺激を減くとも、日々励んでいることのアウトプットの場として関わっていきます。よろしくお祈りいたします。

輝く滋賀づくりをめざして、学びあう仲間になりませんか?

- 入会希望の方は、下記までご連絡ください。
- 事務局 滋賀県草津市野路8丁目13-1 KE草津ビル1階
Tel 077-561-5333 Fax 077-561-5334
- ホームページからお申込み出来ます

社長の学び場



滋賀県中小企業家同友会 高島支部 設立総会のご案内

始まる。動きだす。ここ、高島から!!

日時:2023年5月18日(木)16:30~21:00(受付開始16時~)
会場:WEST LAKE HOTEL可以登楼(JR湖西線安曇川駅前)

Time Schedule

- 16:30~ 第1部 ●支部設立総会議事(同友会会員対象)
 - 17:15~ 第2部 ●設立総会記念例会(参加費無料 一般参加大歓迎!)
セレモニーとスペシャルトークセッション
テーマ:「同友会運動で我が社はこう変わった!~高島の中小企業の輝きが地方創生のカギとなる!~」
 - 19:00~ <休憩> 高島会員企業ミニ展示会開催
 - 19:30~ 第3部 ●懇親会(参加費 ¥6,000)
 - 21:00 閉会
- ※参加のお申し込みはe.doyuにて5月11日(木)までをお願いいたします。



感謝状の一例。華やかなオリジナルデザインが選べる感謝状専用サイト“たたえーる”が好評。

感謝状の一例。華やかなオリジナルデザインが選べる感謝状専用サイト“たたえーる”が好評。意識を作ることに力を入れ、全社員がチームで戦える環境を目指しています。そして印刷会社としてやはり紙を愛してほ

野洲郡守山町には、活版印刷所がなかったことから、昭和3年頃に道具を購入し、家の二部で創業しました。父の代となる昭和49年には活版印刷をやめ、大量印刷に対応したオフセット印刷設備を導入し、昭和59年に法人化しています。

チームワークの向上 オンラインワンが叶う

断らない印刷屋さんへ代表になられてから取り組まれたこと、今後の展望とは。

2人娘の長女だった私は、得意のスノーボードを仕事にしていた時期もあったのですが、当社の営業部に二社員として所属し、13年ほど働いていました。父の後を継ぐ予定はまったくなかったのですが、平成30年、創業90周年を迎えたところ、父から事業承継を打診され、代表に就任することにになりました。時代はデジタルの波が押し寄せ、印刷業界でも紙の印刷需要が減り、変革を迫られていました。代表の交代で新しい活路を開きたいというイメージだったのかもしれませんが、

チームワークの向上、断らない印刷屋さんへ代表になられてから取り組まれたこと、今後の展望とは。女性スタッフが構成された“てのぼし工房”企画会議の様子。制作デザイン、営業、工場、経理など多彩な部署からメンバーを選出することで、早く効率よく商品化へ。



女性スタッフが構成された“てのぼし工房”企画会議の様子。制作デザイン、営業、工場、経理など多彩な部署からメンバーを選出することで、早く効率よく商品化へ。



守山市播磨田町38-4
TEL:077-582-5050
https://www.hakuzenp.co.jp/

同友会について

■入会したきっかけ

ジャズの活動を通じて知り合った、株式会社EGS・松崎悦子さんの紹介です。

■入ってよかったと感じていること

最近、女性部でイベントを開催し、会員同士の交流を深めました。リアルでのコミュニケーションが大切だと思っているので、今後も参加を心掛けていきたいと思っています。

■今後、期待すること

他の支部も含め、全県での交流が増えればと思います。



佐々木社長は、ジャズシンガーとしても活動中。「生きがい、毎日がんばれる原動力」というシンガーとしての活動が、本業の仕事につながる場合も。

博善社印刷株式会社



まもなく創業100周年を迎えるという博善社印刷株式会社。印刷物が減り、デジタル化が進む昨今。4代目代表取締役・佐々木美鈴さん(滋賀県中小企業家同友会大津支部)に現状と今後の展望について伺いました。
[取材/3月2日(有)ウエスト]



しが愛にふれた文房具 女性社員のアイデア活かす

本社入口が文具店のようになっていますね。佐々木 これは“てのぼし工房”という女性を中心にしたプロジェクトチームによる商品です。印刷会社では、色合い、手触りなどがさまざまな紙が多数あります。近年はデジタルが進んでいますが、私自身、紙やインクの匂いが大好きで、温かみのある紙製品にこだわった文房具を作りたいたいと思いました。滋賀を盛り上げる意味合いも込め、滋



本社入口にて“てのぼし工房”の文房具が購入できる。一般の人が気軽に印刷会社を訪れるきっかけづくりに。

賀の自然や歴史、特産物をデザインに組み込んだカラフルなコースター、ポチ袋、便箋・封筒などを商品化し、1年ほど前から近鉄百貨店草津店さんと琵琶湖汽船さんの売店などにも置いていただいています。

また、印刷工程で大量に出る紙出(しで)と呼ばれる紙の切れ端や、型抜き後の小さなかわいらしい形の紙屑にも注目し、1g1円で量り売りやまとめ売りをしていきます。捨ててしまうのにはもったいないような上質で特殊な紙もあり、紙の有効活用ができています。

手頃な形、点線でさつと切れる使い勝手にも配慮したメモ帳などもあり、一つひとつの商品に女性目線のきめ細かなアイデアがあふれています。

デジタル化進む印刷業界

変革期に就任の4代目代表

佐々木 昭和初期、達筆だったという曾祖父が代筆や賞状などを書くことから始まったと聞いています。当時の地名でいう

株式会社 七黒

期待を超える 豊かな空間を創造

仮設足場工事全般

本社、資材センター：滋賀県高島市新旭町新庄700番地

お問い合わせは tel: 0740-20-1398 email: shichikuro@kk-shichikuro.com

機械に息(いのち)を吹き込む

株式会社PRO-SEEDは、プロシードアリーナHIKONEのネーミングライツパートナーです。

【事業内容】
SIEMENS ソリューションパートナー

- ・システム設計・電気設計
- ・プログラミング・制御盤製作・制御機器販売

彦根市原町192番地1
TEL:0749-24-8737(代表)
www.pr-seed.com

北近江支部・女性部共催オープン例会

足元の宝を見つめて暮らしを楽しむ

開催日：3月24日(金)18時〜20時30分
場所：ブロードアリーナHIKONE



講師 松場 登美氏
(株)石見銀山生活文化研究所 相談役/
(株)他郷阿部家 寮婆

北近江支部オープン例会は滋賀同友会女性部との共催で、彦根市からの後援もいただき、会の冒頭、和田裕行彦根市長のご挨拶もいただきました。

講師には、(株)石見銀山生活文化研究所 相談役 松場登美氏をお迎えし、「足元の宝を見つめて暮らしを楽しむ」をテーマにご講演をいただきました。参加総数は102名で、内会員外より28名もの参加をいただきました。
(株)石見銀山群言堂グループは、アパレル雑貨の企画・製造・販売、飲食店・宿泊施設経営、古民家再生や観光事業を手がけられるグループ企業。全国301店

舗を展開されています。ライフスタイルブランドの「石見銀山群言堂」の「群言」とは「三言」の対義語で「広く大衆から正しい意見をくみ取る」事を意味しています。

三重県津市でお生まれになった登美氏は、幼少よりなかなか人と同じことができずいじめにも遭われたそうです。しかし、絵の好きだった登美氏は、高校生の時、初めて恩師に絵で褒められたことで自分に自信を持たれます。絵の世界なら人と同じではないことで実力が発揮できることに気づかれます。高校卒業後、ご尊父が亡くなられた事で大学への進学を諦め、津市内の画材展店にお勤めになられます。そこでも、人とは違う視点の販売のやり方で商才を磨かれます。
その後、松場大吉氏と結ばれ、島根県大田市大森町の呉服店を営まれていた大吉氏のご実家に、

1981年ご夫婦でご帰郷され人口400人の大森町は過疎です。

人口減少。そんなところに帰ってこられたご夫婦は、しかし大森町の風景を見て、自分の「心情」ならばこの町で暮らしていけると思われて決心されます。

帰郷後、登美氏がお店に入られて他のお店では扱わないようなものを仕入れて販売されました。どうせやるのならば「ハメを外すぐらいではなく、タガを外れるくらいいやらないとダメ」と思われたそうです。しかしその心は、奇抜なものに頼ったりするのではなく「人が見過ごしている価値」に光を当てる事だったので。

逆張りの妙々復古創新く生まれるながら人と同じことができなかった登美氏は、人とは違うことで独自の価値を見出そうとされています。

人口400人の、山に囲まれたところだから、あえて利便性を求めることもせず都会化するのではなく、自然と共生し古くからあるものに手を加え現代生活に生かしていく。そのブレない姿勢から生まれる商品やサービスを通して

て、「群言堂」のブレない価値にひかれる顧客やスタッフが集まるスタイルをとられています。

人を生かす経営をめざす中小企業家の実践報告を聴くことで疑似体験をしている私たちは、たしかにその事例をマネて自社で実践しようとしています。これ自体は経験として間違っていないと思いますが、マネできないところも「なんとか同じようになりたい」と背伸びや無理をしていることもあるはず。「群言堂」の経営スタイルや、今回の松場登美氏のご報告を聴かせていただいたことで、人と同じ事をせずに、あえて、逆張りをするにも、経営の新たな視点であることに気づかせていただきました。



今回のオープン例会の松場登美氏のご報告は、会員と多くのゲスト参加者にとって、地域の在り方や経営のあり方を見つめるきっかけになったことと思います。

大津支部BIG例会報告要旨

同友会と自社経営 不離二体の実践者になれ！

開催日：3月28日(火)18時〜20時45分
場所：THE CALENDAR 参加者：56名



報告者 相田 健太氏
(株)海昇 代表取締役
兵庫同友会 増強副委員長・
共同求人副委員長・青年部相談役

1980年生まれの42歳。2001年に父が脱サラして創業した韓国アナゴの卸業で、1日1,000キロのアナゴを仕入れ、生きアナゴ、韓国で加工したアナゴと焼きアナゴの販売をしています。社員は13名で、韓国5名、日本8名、パート1名ですが、4月から大卒新入社員が2名入社してくれま

大手のシャツメーカーに営業として入社。しかし労働条件のきつい会社で、いざれと思っていたタイミングの2006年に会社に帰りました。しかし、会社は今月の支払いも、仕入れもできない債務超過であり、一家離散を想像して腹をくくりました。

まず、営業に出て販売先を開拓しました。しかし、質の悪いアナゴと指摘があり父と韓国に渡り仕入先を開拓。当時業界では誰もしていなかった活魚として輸入する方向を様々な研究の結果成功させます。失敗の時は、3万匹輸入して500匹しか生きていない悲惨な時もありました。

仕入れを変え、配送方法を改善すると、お客様からの評価も高まり価格決定権がもてるようになってきたのです。2年で黒字となりましたが、借入金返済のため私の給与はゼロのままです。

厳しい経営状態

入会前は会社を継ぐのが嫌で、

同友会に入会

2012年に入会と同時に青年部にも参加。「おやっさん何歳？」と聞かれ60で元気ですよと答えました。「10年後どうする？」と聞かれると答えられませんでした。「3年後委員長を引き受け委員長仲間との席で、利益では勝つのですが、若手社員のいない会社に未来はないと言われ、火が付きました。近所の大卒生を口説き入社してもらいましたが、分からないことだらけ。就業規則も賃金規定もなく、週40時間までしか働けないという事実を知ると、何か対応して会社らしくなっていきました。一番良かったのは経営指針成文化セミナーを受講したことでした。一回目は作成しましたが伝わらず、机の中へ。2回目受講時は社員にしっかりと説明を行いました。

卸売りから加工・小売り業への進出

仲の良かった取引先が経営破綻し、その息子たちと事業を引き継ぎ加工・小売業の会社を設立しました。頭の片隅にはやりた



ですが、エンドユーザーの声は聴けなかったからです。この時アンテナは高く、決断は素早することを学びました。
同友会で学んだ事は、切磋琢磨できる仲間ができること。経営者の想いや理念、数字も自分にはない経営がそこにあります。比較するとコンプレックスが生まれませんが、少なくとも真似をすればよくなるという筋道は見えます。同友会で学び、気づいたと言いますが、結果はやるかやらないかではないと思います。兵庫青年部スローガン、「志高く」は、思いや高い目標を掲げ、どうすれば達成できるかを考え実行することを指します。10年後30名のアナゴカンパニーを実現させ、誰もが働きやすい会社をめざしたいと思います。



「想いをカタチに」企業の未来を考える会社です。

Honki

LIXIL不動産ショップ ピアライフ
売買 賃貸 建築 開発 リフォーム
お問い合わせはフリーダイヤル 0120-73-6490
株式会社ピアライフ 大津市衣川一丁目18番31号 mail: info@pialife.co.jp
電話 077-573-6490 FAX 077-573-6491 営業時間 10時〜18時 定休日 毎週水曜、第一三火曜





現在友人の会社でカラー専門店を立ち上げ、スタッフの楽しいを引き出し、後はコンサル事業の展開めざすビジョンを報告しました。



参加者からは「マッチングをお願いしたい」と「社員が幸せになれる会社をつくりたい」との声がありました。



社長、中同協女性部連絡会前代表による新旧代表鼎談から、人を生かす経営によるありたい未来を語り合いました。



例会には会員と社員合わせて35名が参加し、同友会運動と企業経営を不離一体で取り組む実践を学び合いました。

主人公づくりが私のリーダーシップ

3月15日(水)18時〜20時30分まで、可以登楼別館で行われ24名が参加。報告者は三田村吉則さん(株)MioカラーサロンMitsushimaネージャー、高島ブロック長で、「会社3番手男の経営哲学〜高島最後のブロック長としてのリーダーシップ」をテーマに報告。美容室の3番手だった三田村さんは、業務の完全マニアル化で再現性のあるサービスを実現。半年で予約の取れない人気店となり会社は3店舗に成長。しかし社長との想いのズレから退職し、保険の営業職に就き同友会へ。七黒ブロック長からバトンを受け取り、楽しい場づくりで運営の主人公を増やし、会勢55名目標を達成。

高島ブロック例会

働く喜び実感できる職場づくりへ

3月16日(木)18時30分〜21時、JAこうか貴生川支所にて、3月例会を開催し22名が参加しました。今回は、社会福祉法人八身福祉会の統括施設長小島滋之さんより「働く喜びは何人も変わらなく働くことの意義を会社づくりに生かす」をテーマにご報告いただきました。就労移行支援や就労継続支援の現場で働く利用者と接してこれらご経験から、働く喜びはたとえ障がいを持っていても何ら変わらないこと、人間の幸せは仕事と職場の人間関係において得られるものであること、人間尊重の経営を目指す同友会運動への共感をお話いただきました。

甲賀支部例会

誰一人取り残さない女性部活動を報告

第14回近畿圏女性部会合同例会in兵庫が3月8日(水)の国際女性デーにラスイート神戸オーシャンズガーデンをメイン会場に開催され、近畿2府4県の女性部より176名(現地92名・オンライン84名)が参加。滋賀同友会女性部は今回より実行委員会へ正式に参加し14名が参加。14時〜の第一部「et's. プレゼン」では、宮川絵理子さんと岡田あけみさんが昨年6月の女性部設立から「誰一人取り残さない」全員参加型の活動事例を報告し、共感をいただきました。16時〜の第2部は橋本久美子氏(株)吉村 代表取締役社長、中同協女性部連絡会代表と、久賀きよ江氏(株)メガネマーケット代表取締役

近畿圏女性部会合同例会

同友会運動と企業経営を不離一体として

3月23日(水)18時30分より、八日市ロイヤルホテルにて開催し「同友会で学びを得て〜指針経営に挑む」をテーマに、太田宗男さん(株)ブライウッドオウミ 代表取締役、東近江支部長よりご報告をいただきました。太田さんは経営指針を創る以前と創つてからの社内の変化を取り上げながら、会社が良くなったことと見えてきた課題を中心に報告。支部長職から得た学びを自社に落とし込んだ例として、社内に委員会制度を設けたことなども紹介されました。最後に、社員を巻き込んで経営指針を創ることを前提に、実践と改善を繰り返していくことが重要だと締めくくられました。

東近江支部例会

湖南支部BIG例会 講演要旨

サカエヤ流ブランディング戦略

講師：新保 吉伸氏 (株)サカエヤ 代表取締役
開催日：3月14日 火 18時30分〜21時 ところ：クサツエスタジオピアホテル 参加者：79名



新保氏は、ひよんなことから精肉業界に足を踏み入れました。

父が精肉店に勤務していましたが、精肉店が性に合わなかった新保氏は別の道を模索していました。ある時、父から借りた自動車で事故をしてしまい、弁償するお金もなかったため精肉店で働いて返すことになりました。

新保氏に500万円工面してお店を引き継ぐよう言われ、お店を持つようになりました。しかし、お客は全然来ません。チラシを草津市全域に撒きますが、3日目には来店ゼロ人。これではだめだと、別の場所に店舗を移し、南草津に軽量鉄骨で20年もつか持たないかの店舗を建てます。

近江牛は日本で最古のブランド和牛。業界には1000年2000年の老舗企業がたくさんあります。そこへ新保氏が新規参入するのは至難の業でした。そこで、知名度を高めるべくチャンピオン牛を落札し続けるという戦略に出ます。9年間、新保氏はチャンピオン牛を落札し続け、業界では「あれはどこのどいつだ」と知名度が高くなっていきます。そんなある時、転機がやってきます。10年目、チャンピオン牛めぐり新保氏はライバルに対抗して

札を入れ続けていました。途端、「俺は何をやってるんだ」と我に返る瞬間があり、スツと札を入れる手が止まりました。刹那、競争相手が落札。注目は相手に向かいました。お店に戻った新保氏は、今まで手にしてきた賞状やトロフィーをすべて捨て去り、新たな道を模索するようになります。

2001年に発生したBSE問題。新保氏には大きな影響はなかったのですが、次第に売上が減り、2004年には400社あった取引先もゼロに。これではだめだと、競争しなくていいブランディングを追求するようになりました。農家を二軒一軒訪問し、動画撮影をして、またYoutubeがない時代にホームページに埋め込むなどして動画を掲載。農家とファンを繋ぐネットワークを構築。自力でトレーサビリティの仕組みを構築しました。

手がけました。応援してくれるファンがいれば景気に左右されませんし、なにより競争になりません。ファンの皆さんに支持される商品を提供し続けられ、それで商売は成り立ちます。今や有名になった熟成肉も、ブランディング戦略の中で生まれました。熟成するお肉は、経産牛という、お産を幾度か経た市場ではほぼ価値がない牛のお肉でした。それに価値をつけることができれば、競争にならない。そう考えた新保さんは、固いお肉を食べやすくする方法として、修行時代に研究していた技術を生かして熟成肉を生み出しました。

「新しいものを創り出したい、自分の理想の世界に浸りたい」という思いでこれまで歩んできた新保氏。現在は、熟成肉のほか、会員制のお肉の定期便や、「ジビエ」をもじった「地ビーフ」を各地に生み出す取り組みをされています。競争しない戦略とはなにか、それはブランディングであるとともに、ファンを生み出すこと、そしてつながりを大事にすること。「つながりのなかに飛び込んでいくことだ」と新保氏はおっしゃいました。

SHIGA KENKI 滋賀建機グループ

滋賀建機株式会社 529-1314 滋賀県愛知郡愛荘町中宿 160-1 TEL:0749-42-8668

滋賀基礎工業株式会社 529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1 TEL:0749-37-3282

エスケイビルド株式会社 529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子 925 TEL:0749-37-3949

エスケイ運輸株式会社 529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1 TEL:0749-37-8522

戸狩温泉スキー場株式会社 389-2411 長野県飯山市豊田 6356-2 TEL:0269-65-2359

～大型マシンから電動工具までレンタルサービス～
～徹底した安全性と技術力による基礎工事～
～ハウス備品から足場まで、きめ細かなレンタルプラン～
～建設機械器具からハウス・トイレまで、確実に輸送～
～スキーで遊んで、温泉でゆったり～

渡辺工業は、環境を考えた工業用塗装で日本のものづくりを支える会社です

塗装を中心に加工から組み立てまでを一貫対応

私ども渡辺工業は、創業90周年を迎えた実績と信頼により培われた技術とノウハウを用いて、短納期・小ロット・工場内塗装請負など、ご要望に合わせた納品体制により、お客様の生産活動をバックアップいたします。

工業塗装
●工業塗装
●カチオン電着塗装
●粉体塗装

金属加工
●パイプ加工技術
●板金加工
●溶接加工

アッセン工程
●一貫生産で短納期
●多品種少ロットに対応
●複雑な注文でも注文書1枚でOK

株式会社 渡辺工業 Watanabe Kogyo Co. Ltd.
本社・本社工場(新栄工場・加納工場) 〒526-0841 滋賀県長浜市新栄町655番地
TEL:0749-62-7121 FAX:0749-64-1557
<https://watanabe-kogyo.co.jp>